

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市加茂町文化センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 高山文秀
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	12,974人 (前年度 12,684人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) ピアノリレーコンサート, 加茂郷コンサート, エスペリアフェスタ, 星を観る会, クリスマス会, ハロウィンイベント, ・年間稼働率 60.7% (前年度 70.5%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 14,947千円 (前年度 16,692千円) 指定管理料 13,538千円 利用料金収入 814千円 自主事業収入 555千円 その他の収入 40千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 16,924千円 (前年度 17,532千円) 主な支出 人件費 5,000千円 光熱水費 3,760千円 修繕・消耗品費等 830千円 委託料(施設管理) 4,566千円 事業費(自主事業) 1,870千円 公租公課 250千円 その他 648千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、意見箱を常設し広く意見を求めている。また自主事業等の際にもアンケート調査を行い、反省材料と今後の事業展開の参考にしている。現況では、「利用に際しては、概ね満足している」との評価を受けている。
(2) 指定管理者の自己評価	今年度は、当公社が指定管理者として、管理運営している他の2施設と合同で、津山市加茂郷文化ふれあい交流施設運営委員会を開催し、地元住民の意見等を取り入れ、地域の特性を活かした文化事業を推進するとともに、第9回津山国際総合音楽祭の一環として津山加茂郷コンサート「シエナスピリッツ」を開催し、吹奏楽を学んでいる中学生・高校生等の出場者から好評を得た。 また、ハロウィンイベントや加茂町文化祭では、館内スタンプラリー及びお化け屋敷を開催し、各種事業ともに好評であった。施設管理面で

	<p>は、昨年度に引き続きデマンド管理による節電を行い経費削減に努めた。また、施設の経年劣化に起因する修繕箇所が散見されるので、順次修繕を行った。これらのことから、良好に業務を推進したものと評価するが継続的に収支が赤字となっているので、次年度は営業活動や経費削減に取り組み赤字改善に努めたい。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>指定管理4年目にあたる26年度は、色々なアイデアでイベントを計画した結果、利用者数は増えている。</p> <p>ただ、収支については赤字が続いているので、利用者数を収支につなげる事業を期待するとともに、引き続き効果的な経費の執行に取り組むことを望む。</p>